

「ドライフルーツの羊羹」は、柔軟な発想と職人の確かな技術で和菓子の代表格である羊羹にドライフルーツの無花果や苺、クルミなどを組み合わせた看板商品。もう一つの看板商品「ハーブのらくがん」はカモミール等で自然な色や香りをつけた自信作。



稲葉 基大

1973年生 都立園芸高校卒業・株式会社虎屋で20年修行の後、浅野理生とwagashi asobiを開業。製菓技能士一級・製菓衛生師。NYC FOOD PROTECTION Tokyo Midtown Award 2012 デザインコンペティション 柴田文江賞受賞。

wagashi asobiは、「一瞬一粒(ひとつひとつ)に想いを込めてつくる。」との理念をこの二つの商品に込め、東京のアトリエを拠点にワークショップやNYの展覧会参加、パリで茶会を開催するなど国内外で多彩な活動を行っている。それは、和菓子が単に売買される商品で終らず、もっと面白いもの、新しい可能性を秘めたものとなる為に必要なasobiなのかもしれない。今回講師にお招きしたwagashi asobiの稲葉さんには、和菓子の美しさ、美味しさ、そしてプラスアルファとなる想いを語っていただきます。



富山・ミラノデザイン交流倶楽部 デザインセミナー

原点回帰・わがしごと

伝統的な「和菓子」から、Wagashi asobiへ。

* wagashi asobiの和菓子を展示ご紹介。ちょっぴり試食も有ります。

2018年2月15日(木) 18:30~20:00

会場/御料理 大野屋 2階大広間(高岡市末広町2-39) 定員/60名 参加費/聴講無料

下記必要事項を明記の上、2月9日(金)までにFAXまたはE-mailにてお申し込み下さい。

申込先/富山・ミラノデザイン交流倶楽部 〒939-1119 富山県高岡市オフィスパーク5番地(公社)富山県デザイン協会内

●FAX 0766-63-7141 ●MAIL info@toyama-da.jp ●TEL 0766-63-7140

| 氏名 | 社名・所属・役職等 | 連絡先 |
|----|-----------|------|
| 1 | | TEL |
| | | FAX |
| 2 | | MAIL |



「ドライフルーツの羊羹」

主催/富山・ミラノデザイン交流倶楽部、富山県 共催/公益社団法人富山県デザイン協会

後援/(独法)日本貿易振興機構富山貿易情報センター、北日本新聞社、富山新聞社、読売新聞北陸支社 *この事業は電源立地地域対策交付金を活用しています。